## 台湾における県産酒商談会コーディネート業務委託 企画提案評価基準

## 〇審査項目、審査の視点、項目別配点

No.	大項目	中項目	評価基準	配点の上限	
1	基本的事項に対 する評価	業務目的理解度 及び実現可能性	・業務の趣旨・目的等を理解した上で、企画提案されているか。 ・業務目的の達成に向けた実現可能な提案となってるか。	20	10
		類似業務実績	・同種の業務を請け負った実績があり、効果的かつ円滑な業務実施が見込まれるか。		10
2	提案に対する評価	実施方針	・実施方針は具体的かつ現実的か。	60	10
		招待者の選定	<ul><li>・招待者は具体的であり、県産酒の販路拡大に繋がることが見込まれるか。</li><li>・有力な招待者とのコネクションを有しているか。</li></ul>		30
		商談会の運営	<ul><li>・運営体制は適切かつ十分か。</li><li>・アンケート調査の実施が内容に含まれているか。</li></ul>		15
		その他	<ul><li>・その他、事業の効果的な実施や県産酒の海外販路開拓に寄与する提案があるか。</li></ul>		5
3	工程・実施体制 の妥当性	実施体制	・業務遂行能力のある業務責任者等を配置しているか。 ・実施体制、要員の役割、考え方などの説明があり、その体制は適切か。	10	10
4	経費積算の 妥当性	経費積算	<ul><li>・経費は提案上限額の範囲で、業務内容に照らして価格水準及びその積算の考え方は妥当か。</li></ul>	10	10
	合計			100	100